

# 忘れていませんか？

## あのときの「やらなきゃ」

### クリスマスを襲った暴風雪による 大規模停電から学んだ経験を生かして

12月22日（木）の夕方に大雪警報と風雪注意報・着雪注意報等が発表されてから23日（金）の夕方にかけて、断続的に湿った雪と風が本町を襲いました。

荒天の影響から道道・町道の通行止めや町営バスの全路線運休、学校閉鎖など、あらゆる面で生活に影響がでました。

#### 一部地域で停電が発生

通常の生活にいち早く戻るように、除雪作業が急ピッチで行われ、天候の回復を待つなか、23日（金）に町内の一部地域で断続的に停電が発生し、昼から南兵村地区の会館などに自主避難所を開設しました。

#### 町内の大部分が停電に

町内一部地域の停電の復旧を待ち望んでいた矢先に、紋別市の送電用の鉄塔が倒壊し、湧別町を含む近隣市町で大規模な停電が発生しました。

全町的な停電（計呂地・志撫子地区を除く）は、平成30年8月に北海道胆振東部地震の際に北海道全域で発生した停電「ブラックアウト」以来で、指定避難所を保健福祉センター・文化センターTO

M・上湧別コミュニティセンター・芭露畜産研修センターの4カ所に開設しました。

避難所にはスマートフォン充電に多くの方が訪れたほか、前回のブラックアウト時とは大きく違い、冬季ということとで暖房器具が必要なことから、夜には各避難所に避難者が訪れ、不安な一夜を過ごしました。

24日（土）の朝から徐々に復旧が確認されましたが、電柱の倒壊や建物への配電線の断線などから、町内すべての建物に電気が復旧したのは26日（月）と、長期化しました。

#### 日々の備えを大切に

「自宅にポータブルの石油ストーブがあったが、乾電池が切れていて使えなかった。」「ランタンの電池が切れていた。」「スマートフォンの車載用充電器を買っておけばよかった。」という声が聞こえてきました。

いつ何時、災害が起こるか分かりませんが、前回や今回の災害で感じた「やらなきゃ」を後回しにせず、今すぐ備えて安心した日々を送りましょう。

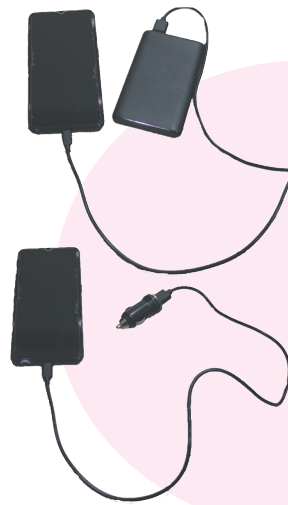
# 備えて安心！防災グッズ

## ポータブルストーブ（電池式）



冬季の停電には、暖房器具が必要です。ストーブはもちろんですが、冬季前には電池や灯油の残量も確認しましょう。

## モバイルバッテリー・車載用充電器（携帯電話充電器）



携帯電話の充電は情報収集・連絡手段にとっても大切です。モバイルバッテリーや車載用充電器があると便利です。ほくでんネットワークのホームページでは停電情報を見ることができます。「発生日時」、「復旧見込日時」も確認できます。ほくでんネットワークをLINEで「友だち」登録しておくと、停電発生・解消時に通知されるので便利です。

ほくでんネットワークのホームページ



LINEからの停電情報配信の登録方法



## 携帯ラジオ



情報収集が大切です。携帯電話の他にラジオもあるとより安心です。乾電池式の他に、手回し・ソーラーパネルで充電できるものもあります。

## 照明器具



夜は暗闇になります。懐中電灯やランタン、ヘッドライトなどの照明器具があると、安心して便利です。乾電池式の他に、手回し・ソーラーパネルで充電可能なものや、携帯電話の充電ができるものなど多様に利用できるものもあります。

## カセットコンロ



オール電化のご家庭が増えています。カセットコンロは調理をするのに便利で、1台あると安心です。温かいものが体内に入ることによって体温も上昇しますし、「湯たんぼ」にお湯を入れ、毛布でくるまると寒さ対策にも効果的です。

## やるなら、今でしょ！

食料や飲料水、防寒着なども、もちろん必要となります。ポータブル電源があるとより安心です。

これまで取り上げたものは一部にすぎません。皆さまが実際に感じた「これがあると安心」なものを備えておくことで、安心・安全な生活につながります。

災害はいつ起こるかわかりません。今回の災害で感じた「やらなきゃ」を忘れないうちに、できることから実践しましょう！



# 農業委員会委員 を募集します

農業委員の任期が本年7月23日で満了となることに伴い、農業委員の「推薦」・「一般募集」を受け付けます。

## ◆募集の内容

### ①募集人数

湧別町農業委員会委員 25人

### ②任期

令和5年7月24日から令和8年7月23日まで  
(3年間)

### ③身分

湧別町の特別職の非常勤職員

## ◆主な業務内容

- ①農業委員会の総会（毎月開催）における農地の権利移動や転用に係る許可等の審議・決定、これらに関連する現地調査
- ②農地等の利用の最適化(担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進)に係る業務
- ③農業者からの相談対応、農業者への助言・指導

## ◆推薦・応募の資格

農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項や、その他の農業委員会の所掌事項に関し職務を適切に行うことができる方で、農業委員選任予定日に次のいずれにも該当する方です。

- ①湧別町に住所を有する方。ただし、特別な事情がある場合はこの限りではありません。
- ②湧別町の執行機関（教育委員会や固定資産評価審査委員会など）の委員でない方。

※なお、破産手続開始の決定を受けて復権を得ない方や、禁錮以上の刑に処せられた方で、その執行が終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでは、農業委員になることができません。

## ◆推薦・応募の方法

所定の推薦書・応募申込書に必要事項を記入し、農業委員会事務局まで持参・郵送により提出してください。

### ①推薦書・応募申込書

#### ●個人推薦の場合

湧別町農業委員会委員候補者推薦書（個人推薦用）を農業者等2人以上の連名で提出してください。

#### ●団体推薦の場合

湧別町農業委員会委員候補者推薦書（団体推薦用）を当該団体・法人の代表者名で提出してください。

#### ●一般募集の場合

湧別町農業委員会委員候補者応募申込書を農業委員をやりたいという方が自ら提出してください。

※推薦書・応募申込書と各記載例は、農業委員会事務局（役場上湧別庁舎）に備えています。

### ②推薦・応募の受付期間

令和5年2月20日（月）から3月19日（日）まで

### ③提出先・お問い合わせ先

農業委員会事務局（役場上湧別庁舎）TEL 2-5865  
〒099-6592 湧別町上湧別屯田市街地318番地  
※郵送による提出の場合、当日消印有効

## ◆推薦・応募状況の公表

提出された推薦書・応募申込書の記載事項のうち、推薦を受けた方および募集に応じた方の氏名・職業・年齢等を、受付期間の中間と期間終了後に次の場所で公表します。

- 役場上湧別庁舎 1階ロビー
- 役場湧別庁舎 1階ロビー
- 役場芭露出張所（JAゆうべつ町芭露支所内）
- 町ホームページ

## ◆選考方法

年齢、性別等を考慮して委員候補者を選考し、町長が議会の同意を得て任命します。  
選考にあたっては、認定農業者が過半数を占めるようにするとともに、農業委員会の所掌事務に利害関係のない方が含まれるように選考します。  
なお、面接審査を実施することがあります。

## ◆注意事項

- ①提出された推薦書と応募申込書は、返却しません。
- ②推薦・応募に係る経費は、すべて推薦者・応募者の負担となります。
- ③推薦書・応募申込書に記入された内容確認のため、必要に応じて関係機関に調査を行います。

# 令和4年 火災発生 状況



## 火災発生状況

### ◆ 3町（遠軽・湧別・佐呂間）の火災状況

火災発生件数	14件(内 湧別町2件)
建物火災	6件
林野火災	0件
車両火災	4件
その他の火災	4件

### ◆ 住宅用火災警報器設置状況

すべての住宅に設置が義務化されてから10年以上が経過しており、交換時期を迎えている機器が多く存在しています。  
住宅用火災警報器設置状況調査の結果、定期的に点検をしている世帯は約2割だけで、電池切れや故障により正常に作動しない機器が存在しています。  
住宅火災による死者の半数が「逃げ遅れ」となっていますので、住宅用火災警報器の設置はもちろん、適切な維持管理を行いましょう。



### ◆ 3町の火災発生状況

月別の最大	4件（8月）
用途別の最大	住宅火災 5件
原因別の上位	ストーブ 3件 たばこ 2件 電灯・電話等の配線 2件

### ◆ 3町の火災発生状況の詳細（令和2年～令和4年）

年 別	出火件数							焼損状況				損 害 額 (千円)	死 者	負 傷 者	焼 損 棟 数	り 災 世 帯 数	り 災 人 員 数	
	建 物				林 野	車 両	そ の 他	合 計	床 面 積 (㎡)	表 面 積 (㎡)	林 野 (a)							車 両 (台)
	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や														
R4	2		1	3		4	4	14	300	61		5	42,646	2	3	10	7	13
R3	5	2	4	2		4	6	23	2,259	43		6	105,396		4	17	6	12
R2	7	1	1	3	1	6	4	23	1,645	99	5	7	60,544	1	1	17	8	12

下記原因の火災が発生していますので、注意しましょう。

- ① **ストーブ燃焼中に近く**の物に着火
- ② 火が完全に消えていない**たばこを投げ捨て**、枯草に着火

## 身近にある火災の原因

### ● 放火・放火疑い

家の周りに置かれた不用品やゴミステーションなどに放火される火災が全国各地で発生しています。普段から放火されない環境作りを行いましょう。



### ● たばこ



たばこの火種は、小さな火でもくすぶり続け、数時間経過してから燃え上がることがあります。たばこの始末は喫煙者のマナーです。

### ● コンロ

鍋を火にかけていることを忘れてしまい、火災に至るケースが多いです。火のついたコンロから離れるときはしっかり火を消すとともに、自動消火装置機能があるコンロに更新することも検討しまししょう。



### ● 電気

電気回路のショートやトラッキングによりコンセントから出火することがあります。定期的に清掃を行うとともに、長年使っている電気配線は更新しまししょう。



### ● 火遊び



ライターやマッチは子どもの手の届かないところで保管しまししょう！小さな子は好奇心旺盛なので特に注意しなければなりません。

### ● ストーブ

ストーブの周りに燃えやすいものは置いていませんか？適切に使用できていますか？ストーブから火災に至るケースは毎年のように発生しています！ご自宅のストーブを今一度、点検しまししょう。





12/11

## 湧別の牛飼いに嫁いだ女性を表現 町民芝居ゆうべつ第18回公演

町民芝居ゆうべつ（座長 長谷川洋さん）の第18回公演が行われ、約190人の観客が訪れました。

町民芝居ゆうべつは、毎年、湧別町の歴史上の出来事など地域に根ざしたオリジナル演劇を上演しており、コロナ禍での休演を経て3年ぶりに行われました。

今年は北兵村三区の酪農家・松浦三代紀さんが日常を書き留めた本「牛飼い母ちゃん奮闘記」を基にした作品で、九州から湧別の牛飼いに嫁いだ女性・みよの生涯を表現。ふるさとの母の愛に思いをはせる姿に、観客は感銘を受け、惜しめない拍手を送っていました。

文化センターさざ波



「お母さん 星見てる～牛飼い母ちゃん奮闘記～」を公演

12/11

## 子どもの健やかな成長を願って 家庭教育研修会を開催

この研修会は、地域で支えあう家庭教育支援に取り組むため、子育てに関わる方が集い学ぶ機会として毎年開催しているもので、今年は2つの講演が行われました。

「子どもの食事・栄養と発育」では、子どもに合わせた食事の重要性を、「健やかな心と身体を育むマッサージ」では、日頃からマッサージを行うことの大切さをお話いただきました。

各講演の後には、参加者同士の交流会が行われ、子育てへの不安や大変さなどを語り合い、子育てのスキルアップにつながる有意義な一日となったようでした。

文化センターTOM



子育て中の方や子育ての現場に携わる関係者が参加

12/12

## 絵本をありがとう 防火管理者連絡協議会湧別分会が絵本寄贈

防火管理者連絡協議会湧別分会（川村寿光 分会長）が湧別認定こども園と芭露保育所に防災に関する絵本を寄贈されました。

これは、絵本を通して、先生と園児が共通の防災意識を持ち、幼児期から「自分の命は自分で守る」という気持ちが芽生えるきっかけになればと贈られたものです。

寄贈された絵本は、日頃からの防災意識と毎月の避難訓練により、東日本大震災で発生した津波から園児と職員約100人全員が無事避難した内容のもので、防災意識が向上されることが期待されます。

湧別認定こども園・芭露保育所



クリスマスプレゼントとして「奇跡の脱出」と話題になった岩手県の保育所をもとにした防災の絵本を寄贈

12/15

## 安定した介護を提供するために 湧別福祉会で特定技能外国人を受け入れ

介護分野としては町内初となる特定技能外国人が、湧別オホーツク園で働いています。

特定技能制度は、国内人材を確保することが困難な状況にある介護などの分野において、一定の専門性・技能を有する外国人を受け入れることを目的とする制度で、湧別福祉会では、近年介護士の人材確保に苦慮していたことからフィリピンから3人の特定技能外国人を今回初めて受け入れたものです。

篠田施設長は「外国人の方々がいよいよ長く働けるように施設全体で支援していきたい。」と話していました。

湧別オホーツク園



安定した介護を提供していくため活躍が期待されています





文化センターTOM



大人から子どもまで楽しめるイベントとなっていました

12/18

## 手作り雑貨など約40店が出店 冬のあったかマルシェ「ふゆまる。」

「ふゆまる。実行委員会（代表 細川佐和さん）」が主催したもので、会場にはアクセサリーやベビー用品、木工品や衣服などを扱うショップやカレーやアップルパイなどの食べ物を提供するショップ、ザンギや焼売などを販売するキッチンカーのほか、子どもたちも楽しめるようにとバルーンアートショーも行われました。

訪れた方からは「毎回、マルシェを楽しみにしている。今回も開催されてうれしい。」と話すなど、恒例となったイベントを楽しんでいました。

文化センターさざ波



町民17人が参加しました

12/18

## やさしいひかりにつつまれる フラワーキャンドルランタンワークショップ

ロウソクの光で輝くランタンに花や植物などを飾り付けるフラワーキャンドルランタンのワークショップが、アトリエChiro主宰 渡邊千晶さんを講師に招き開催されました。

たくさんの花々で華やかに飾り付けをする人やキャンドルランタンの優しい光を生かしてシンプルに飾り付けをする人など、飾り付ける部屋の雰囲気を考えながら思い思いのランタンを制作。飾り付け後に光を灯すと、歓声が上がリ「早く自分の家で利用したい。」と話すなど、参加者はやさしいひかりに癒され大満足の様子でした。

義務教育学校（ゆうべつ学園）



遊具の使用開始は雪解け後の4月以降を予定しています

12/27

## 宝くじ助成金で遊具を整備 ゆうべつ学園の敷地内に設置

4月から開校するゆうべつ学園の敷地内に宝くじ助成金を活用し、遊具を設置しました。

この事業は、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの社会貢献広報事業として実施しているコミュニティ助成事業で、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的とし行われているものです。

今回の整備によって、湧別地区の小・中学生やその保護者をはじめとした地域住民の健康増進や交流の一層の発展に寄与することが期待されます。

### 広告

**五鹿山スキー場**

レストラン 営業中

ご家族みんなでお越しください

営業時間、期間・コースは、気象状況・ゲレンデコンディション等により変更となります。

湧別町北兵村二区 TEL (01586) 2-3111 沢口産業株式会社

温まり感が違います!!

2月の薬草湯は  
スギナ・ヨモギ・赤しそブレンド 薬草湯です  
定番のよもぎ湯で、しっかり温まります。むくみ高血圧の改善、赤しそは免疫力増進が期待できます。

水曜日は 薬草湯の日

かみゆうべつ温泉 チューリップの湯

湧別町中湧別中町 ☎ (01586) 4-1126 沢口産業株式会社





1/5

## 地域の安心・安全を守る 湧別町消防団出初式

遠軽地区広域組合湧別町消防団の消防出初式が開催されました。

今年も、新型コロナウイルス感染拡大防止のため分列行進は行わず表彰式のみ執り行われました。

刈田町長の挨拶、村田町議会議長と長谷川遠軽警察署長からの祝辞、伊藤団長の訓示のあと、永年にわたって消防活動に功労のあった消防団員に対して北海道知事や北海道消防協会長などからの表彰状が伝達され、防災に対する決意を新たにしました。

文化センターさざ波



伊藤団長より「崇高な使命のもと、盤石の防災体制を堅持され、不測の災禍にも力を発揮して欲しい」と訓示がありました。

### 北海道消防表彰

(敬称略・順不同)

#### ◎永年勤労章 (30年)

北谷昭一・牧野浩二・岩崎忠

#### ◎勤労章 (20年)

藤井伴晴・牧野俊介

#### ◎勤労章 (10年)

山口秀数・今野清美・渡邊芳紀・越智祐介・  
十河和貴・尾形湧人・海谷政貴・植田匠・  
長岡清方・小崎光

### 北海道消防協会表彰

#### ◎功績章

荻原義弘・早川公康

#### ◎特別功績章

八巻徹

#### ◎勤続章 (30年)

岩崎忠

#### ◎勤続章 (20年)

牧野俊介

#### ◎勤続章 (10年)

海谷政貴・植田匠・長岡清方・小崎光

### オホーツク地方支部表彰

#### ◎功労賞

深澤博則・岩崎忠

### 遠軽分会表彰

#### ◎勤続章 (10年)

海谷政貴・植田匠・長岡清方・小崎光

1/5

## 「もうひとつの花園」で躍動

### 高校ラグビー第15回U18合同チーム東西対抗戦

湧別高校3年の岡沢凱斗さんが、大阪府で開催された「もうひとつの花園」と呼ばれているU18合同チーム東西対抗戦に東軍代表として出場しました。

これは、部員不足により単独校で15人制試合に出場できなかった有力選手が参加できる大会で、7月に北海道代表として出場した全国大会での活躍が認められたことから選出されたものです。

岡沢さんはプロップとして出場し、体を張ったプレーでチームを支え、ラグビー選手の聖地「花園」で躍動。東軍の勝利に貢献しました。

東軍代表メンバー



岡沢さん

湧別高校からの選出は初めて



湧別漁協地方卸売市場



威勢の良いかげ声が響き渡った初競り

1/6

## 豊漁と安全、商売繁盛を願って 湧別漁協市場で初競り

湧別漁協地方卸売市場で、今年初の取引となる「初競り」が行われました。

初競りには湧別漁協役員や買受人などが参加し、参加者全員で今年一年の豊漁と安全、商売繁盛を祈りました。

商売繁盛祈願の神事に引き続き初競りが始まると、競り人の威勢の良いかげ声にカキやカレイ、ホタテが次々と買受人に競り落とされ市場は活気にあふれていました。

芭露スケートリンク



3つのコースに分かれ楽しみながら練習をしました

1/10~13

## 冬のスポーツを楽しもう ジュニアスケート教室

芭露スケートリンクで、4日間にわたりジュニアスケート教室が行われました。

これは、冬のスポーツを楽しんでもらおうと町内の小学生を対象に教育委員会が主催し毎年行われているもので、今年は約30人が参加しました。

今回の教室で初めてスケート靴を履いたという児童は「立つのも大変だけど、進めるようになって楽しい。」と話し、冬のスポーツを楽しんでいました。

17日(火)には川西・芭露・東町自治会でも開催されました



このワークショップは、サマージャンポ宝くじの収益金を活用して実施しています

1/15

## 地域づくりについてみんなで考える 地域づくりワークショップを開催

地域のコミュニティ機能が低下することで、活動が難しくなる地域が増えてくることが予想されるため、地域住民が主体となった“地域の活性化計画（地域づくりプラン）”を策定し地域力の維持・強化、コミュニティ組織の基盤および機能強化に取り組む目的で、地域づくりワークショップが上芭露自治会で開催されました。

参加者は、地域の困りごとや自治会活動の課題について活発に意見を交わし、自分たちが住む地域の将来について考える貴重な時間となったようでした。話し合いの成果は、今後“地域の活性化計画”作成時に役立てられます。

上湧別コミュニティセンター



北海道が行っている取り組みで、内容は北海道のホームページで閲覧できます。

1/25

## 地域がもっと輝くように なおみちカフェ in 湧別町

なおみちカフェは、「地域がもっと輝く」北海道の実現に向け、鈴木直道北海道知事が道内市町村を訪問し、地域づくり実践者等との懇談により、地域の創意工夫ある取り組みを直接お聞きし、広く発信している取り組みです。

湧別町農協 上田組合長、えんゆう農協 関口組合長、湧別漁協 阿部組合長、刈田町長、因副町長が出席し、バイオマス産業都市構想に関して懇談。鈴木知事からは「ゼロカーボン北海道の推進に大きく貢献する取り組みであり、道としても、こうした取り組みが全道に広がっていくよう後押しします。」と深いご理解をいただきました。





## 全国の舞台で湧別っ子が躍動

野球は優勝に大きく貢献、駅伝は湧別人が北海道代表に3人選出される快挙

### ◆第31回かりゆし交流（第18回沖縄市長旗争奪）学童軟式野球大会

（12月24日～26日／沖縄県沖縄市）

北海道チャンピオンシップ選抜チームとして **優勝**

島山 結心（湧別小6年）



北海道内の小学6年生約90人が参加したセレクションで、北海道代表として18人の合格者に選出されました。

トーナメント方式の48チームが出場した大会で、島山さんはピッチャー・キャッチャーとして全6試合に出場。打っては4番としてホームランや三塁打を、投げては先発として奪三振を連発する大活躍で、主力として北海道チームの大会2連覇に大きく貢献しました。

島山さんは、「全国大会で優勝できたことはもちろん、何よりたくさんの方々ができたことがうれしかった。またみんなと野球ができるようにこれからも頑張りたい。」と話し、今後に向け意気込んでいました。

### ◆天皇盃 第28回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会

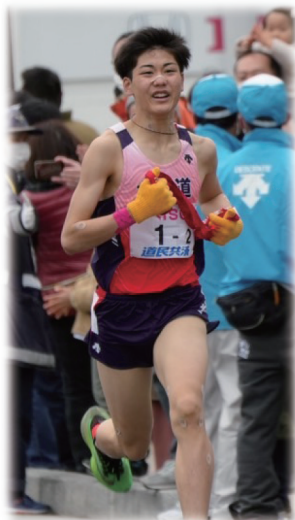
（1月22日／広島県広島市）

北海道チームとして 47位

選手：齋藤 瑠来（湧別中2年）

藤本 竜（國學院大学4年）

コーチ：谷川 亮太（湧別中教諭）



齋藤 瑠来



藤本 竜



写真左から：藤本 竜、谷川 亮太教諭、齋藤 瑠来

全国都道府県対抗駅伝は、1・4・5区を高校生、2・6区を中学生、3・7区を社会人・大学生が走る、世代を超えた「たすきリレー」が行われる大会です。

齋藤さんは千歳市で行われたディスタンストライアル第1戦の男子3000mに出場し、北海道中学男子のタイムランキングで3位の成績を収めたことから北海道代表として選出され、2区3kmで出場。今年度3度目の全国大会は、2人を抜き去る9分4秒の堂々とした走り、チームに勢いをもたらしました。

また、7区13kmには湧別中学校卒業生で國學院大学4年の藤本さんも北海道代表に選出され出場。今年度、大学三大駅伝である出雲駅伝（5区：区間4位）、全日本大学駅伝（4区：同4位）、箱根駅伝（4区：同4位）にすべて出場し好成績を収めた勢いそのまま、38分51秒で駆け抜ける果敢な走りを披露し、アンカーとしての重責を果たしました。

さらに、湧別中学校の谷川教諭が同校陸上部の生徒を何度も全国の舞台に導いた指導力が評価され、北海道チームのコーチとして選出され、卓越した指導力で北海道チームを支えました。

齋藤さんは「個人・チームともに悔しい結果だった。来年はトラックでも駅伝でも活躍する選手になりたい。」と、谷川教諭は「子どもたちの可能性を伸ばし、新しい世界を見せられるように、日々精進しながら指導していきたい。」と、力強く今後の抱負を話してくれました。今回が競技者として最後のレースと決めていた藤本さんは、「最後のレースを楽しく走れた。母校の湧別中は近年力のある選手が多いので、谷川先生のもとでどんな成長をするのかが楽しみ。」と話し、後輩の活躍に期待を寄せていました。



# イベント・行事スケジュール

2月10日から3月20日までに行われる  
イベントや行事をお知らせします。



2月10日(金)	健康運動教室 (14:00 文化センターさざ波)
11日(土)	湧ゆう湧くわく体験塾「流水&スノーハイク」(9:00 レイクパレス) かみゆうべつ温泉チューリップの湯サウナ室リニューアルオープン (11:00 かみゆうべつ温泉チューリップの湯)
14日(火)	ニュースポーツdeあそぼ (19:30 湧別総合体育館)
18日(土)	チャレンジスポーツスクール「タグラグビー」(10:00 湧別総合体育館)
20日(月)	健康運動教室 (14:00 文化センターさざ波)
26日(日)	第37回湧別原野オホーツククロスカントリースキー大会 (7:30 遠軽町～湧別町)
28日(火)	ニュースポーツdeあそぼ (19:30 湧別総合体育館)
3月1日(水)	湧別高校卒業式 (10:00 湧別高校)
2日(木)	移動町長室 (9:00-12:00 役場湧別庁舎)
3日(金)	健康運動教室 (14:00 文化センターさざ波)
4日(土)	チャレンジスポーツスクール「ミニ運動会・卒業式」(10:00 湧別総合体育館) 自治会連合会コミュニティ研修会 (13:30 文化センターさざ波)
5日(日)	ボルダリング教室 (9:30 中湧別総合体育館)
8日(水)	チューリップ生きがい大学「閉講式・お楽しみ交流会」(10:00 文化センターさざ波)
11日(土)	第2回リーダー研修会 (13:00 紋別市)～12日
12日(日)	五鹿山スキー場まつり (9:30 五鹿山スキー場)
13日(月)	健康運動教室 (14:00 文化センターさざ波)
14日(火)	ニュースポーツdeあそぼ (19:30 湧別総合体育館)
15日(水)	芭露学園卒業式 (8:40 芭露学園)、上湧別中学校卒業式 (9:00 上湧別中学校) 湧別中学校卒業式 (9:00 湧別中学校)
18日(土)	湧ゆう湧くわく体験塾「閉塾式と交流会」(9:00 文化センターさざ波)
20日(月)	中湧別小学校卒業式 (10:00 中湧別小学校)

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止または延期となる場合があります

## ～刈田町長と湧別の未来を語りませんか?～湧別庁舎の移動町長室でお待ちしています

今月26日には、オホーツクの大自然を満喫できる「オホーツククロスカントリースキー大会」が湧別町と遠軽町を舞台に4年ぶりに開催されます。寒く厳しいオホーツクの冬を楽しめるような、魅力あふれる町づくりへのご提言など、この移動町長室で皆さまの想いを聞かせてください。

- ◆開催日程 3月2日(木) 午前9時から正午まで
  - ◆開催場所 湧別庁舎 移動町長室
  - ◆お問い合わせ先 総務課広報・自治会グループ(上湧別庁舎) TEL2-2112
- \*公務により町長が不在のときは、副町長が対応します。  
\*上記の日程以外は、上湧別庁舎で執務を行っています。お気軽に町長室へお越しください。



## 各種大会で活躍

※町内在住で、全道規模以上の大会等に出場した方・団体を掲載しています。(敬称略)

### ◆第27回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト予選第13回北海道大会 (12/17: 恵庭市)

- 遠藤 沙桜 (湧別中3年) フルート **銀賞**
- 後藤 実千 (湧別中3年) マリンバ **金賞**
- 植村 美裕 (湧別高1年) トランペット **銀賞**



植村美裕



左から真田教諭、後藤実千、遠藤沙桜

### ◆第53回北海道中学校スケート大会 スピードスケート競技 (1/6～8: 帯広市)

- 喜多 広翔 (芭露学園9年) 500m、1000m **出場**

